

⑦輸送の安全に関する教育及び研修の実施状況

- (1) 運転者に対する教育・研修の実績 2025 年度 12 回
- (2) 運行管理者、整備管理者に対する教育・研修の実績 2025 年度 1 回
- (3) 初任運転者に対する教育・研修の実績 2024 年度 0 回（該当者なし）

【3】初任運転者に対して行う安全運転の実技指導について

教育担当者：運行管理部長 添乗者の指導歴：指導歴 15 年

実施日程：令和 8 年 3 月 2 日～12 日

期間:入社後、運転者として選任するまでの新人教育期間中に、実ハンドル時間で少なくとも 20 時間以上

初任運転者に対する特別な指導内容（机上教育 10 時間以上）

- ① 事業用自動車の安全な運行に関する基本的事項
- ② 事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法
- ③ 運行の安全及び旅客の安全を確保するため留意すべき事項
- ④ 危険の予測及び回避
- ⑤ 安全性の向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な運転方法
- ⑥ ドライブレコーダー映像指導

使用車両:大型バス

実技指導の内容:「自動車運送事業者が事業用自動車の運転者に射して行う一般的な指導及び監督の実施マニュアル」の内容に沿って実技指導を実施。具体的には、運行前点検の方法、車両設備(オーディオ・コーヒーマーカー等)の使用方法、ASV 装置(安全性の向上を図るための装置)の使用方法、幹線国道・主要地方道・自動車専用道の走行、高速道路の走行、市街地の走行、急坂の走行、主な観光地の貸切バス駐車場の確認、洗車機の使用方法和水切り等バスの手入れ方法、車庫内での車種ごとの駐車方法の確認と実施、など

主な実技指導ルート:①大崎上島町内 ②竹原市～広島市内

③竹原市～東広島方面 ④竹原市～福山方面